

市政のここが聞きたい

第2回定例会の一般質問は、6月7日・10日の4日間に行われ、19名の議員が当面する市政運営について市長の姿勢や考え方を質問しました。主な内容は次の通りです。

日本共産党

「コミバス」の実現へ取り組みを早期に

質問 東久留米団地の建て替えに伴う、既存の市の施設、郵便局・診療所等の今後の見直しは、

市長 UR都市再生機構によれば、本年9月に建て替え計画の方針を地域住民に示す予定とのこと。

答弁 URとしては、事業者の意向を確認しながら継続の方向と聞いている。

質問 私立幼稚園等園児保護者負担軽減事業費補助について、東京都が認可していない類似施設も市の助成対象にするよう求めるが、見直しは、

市長 要望が多数寄せられたので、早期に検討したい。

糸魚川議員

質問 市長の公約「コミュニティバスの実現」に向けた考えと取り組みは、

市長 交通の利便性を高めるための一つとして、実現したいの思いはあるが、市の財政状況を考えると、早期運行は困難。現在、先進市等の調査研究・情報収集に努めている。

質問 助成している他市の要綱・制度等について、研究中である。

質問 イオン問題について、①市が行う市民意見の募集等では一握りの反対派の意見が大きく反映、②の配達証明郵便をイオンが送ってきたり、

市長 要望が多数寄せられたので、早期に検討したい。

約束通り、イオン誘致は見直しを原議員

質問 学校教育について、①早急に特別支援学級（固定学級）設置校の増設を求めるが、見直しは、②一市は第五小の移転用地に充てる替えに伴う余剰地取得を検討しているが、関係法令等に照らし協議することになる。

市長 6月に設置する市立児童遊園機能のあり方に関する市民懇談会が報告を受けて、同児童遊園の方向性を示している。

市長 6月に設置する市立児童遊園機能のあり方に関する市民懇談会が報告を受けて、同児童遊園の方向性を示している。

公約を守り、イオン誘致の見直しを篠原議員

質問 学校教育について、①早急に特別支援学級（固定学級）設置校の増設を求めるが、見直しは、②一市は第五小の移転用地に充てる替えに伴う余剰地取得を検討しているが、関係法令等に照らし協議することになる。

市長 6月に設置する市立児童遊園機能のあり方に関する市民懇談会が報告を受けて、同児童遊園の方向性を示している。

市長 6月に設置する市立児童遊園機能のあり方に関する市民懇談会が報告を受けて、同児童遊園の方向性を示している。

誘致の見直しを篠原議員

質問 学校教育について、①早急に特別支援学級（固定学級）設置校の増設を求めるが、見直しは、②一市は第五小の移転用地に充てる替えに伴う余剰地取得を検討しているが、関係法令等に照らし協議することになる。

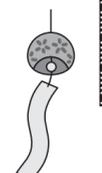
市長 6月に設置する市立児童遊園機能のあり方に関する市民懇談会が報告を受けて、同児童遊園の方向性を示している。

市長 6月に設置する市立児童遊園機能のあり方に関する市民懇談会が報告を受けて、同児童遊園の方向性を示している。



NBC(核・生物・化学)テロ対策訓練実施(=7月9日、市役所東側)①警視庁(田無警察署・公安機動捜査隊)、東京消防庁(東久留米署・化学機動中隊)、市、消防団、DMAT、西武バスなどが協力し、バス車内で危険物質が撒かれたことを想定した訓練が行われました。

一般質問



南沢のまちづくりの表裏

市民の声を大切に

白石議員

質問 公契約条例の研究・検討状況について伺う。

答弁 現段階で、市が先導的に取り組むには難しい課題であり、国・他団体の動向にも留意しながら、情報の収集・整理を引き続き行っている。

質問 学校図書館への図書配置の検討状況は、

答弁 学校教育全体の他の課題とのかわりを踏まえ、先進事例等を参考にしながら調査・研究したい。

質問 男女平等条例制定の検討に入るべき時期に来ていないと思うが、見直しは、

市長 第4次長期総合計画基本構想の素案で「互いに尊重し合える意識の醸成」が、基本構想実現のためのすべての施策に共通する理念として位置付けられた。

質問 南沢五丁目地区の大型商業施設設置問題について、①市の文書管理に係る調査の状況は、②事業者は交通対策等について、住民に直接説明すべきだが、対応は、

答弁 ①現在、事実確認をしており、結果は議会に報告したい。②事業者は、現段階での説明は困難として

市民クラブ

トップリーダーとしての認識を!

島崎議員

質問 市長の選挙公約表現の責任は大変重い。①公約実現に向けての取り組み、②イオン誘導への対応は、

市長 ①誠意確保、誠意削減を両輪とした改革は大きな課題であり、施政方針で示した7つの改革の道標を基に、地道に、誠心誠意取り組んでいきたい。②市民懇談会今回の市長報告の内容を説明し、市民の意見を伺い、今後の検討のための糧とする。

質問 当初予算に対する市議会の付帯決議を受けて、市長の認識と決議の各項目への取り組みは、

市長 非常に真摯に、しっかりと受け止めなければならないと考え、実施メニューやタイムテーブルの取りまごめに向け着手。検討している。

質問 商業施設開業により状況が変わった駅北口の、①交通安全対策、②事故防止のための市職員巡回を、

答弁 ①啓発活動や標識の改善、道路補修等をしていく。また、自転車駐車場等が確保できたため、放置の解消が期待されるが、巡回作業に力を注いでいきたい。②検討してみたい。

常設のスポーツ施設を!

野島議員

質問 旧いすみ幼稚園跡地の事業開始から8年が経過した。活動センターかなの今後について、見直しは、

答弁 23年度までの見直し補助金を活用し、同所で施設整備をしたいとの運営法人の意向を踏まえ、限られた時間の中、努力に向けた課題の克服に取り組む。

質問 就任5カ月、市政運営を不安視する市民の声が高まっている。改めて、市長 市民自治という理想を持ち、情報公開・市民参加・市民対話を通して政策を着実に実行し、市民と一緒にまちづくりをしていきたい。



NBCテロ対策訓練② DMAT(災害の発生に際して直接現場で医療処置を行う医師や看護師のチーム。今回は公立昭和病院より参加)、消防隊員・救急隊員が負傷者のトリアージ、手当てをする様子

たが、誤解は正すべく、②市民参加の検討委員会を早急に立ち上げて、計画を見直すことを求めてきたが、

市長 ①事業者には賛成・反対両方の意見があったこととを回答している。指摘の点は伝えたい。②時間的な制約もあり難しかった。最終的には市長として決断し、市長報告を行った。

質問 給食調理業務委託の検証についての資料では、第七小は一年かけて検証するとしている。第一小と第九小はこの検証には進まないようにすべき。

答弁 両校については、23年度導入の計画に基づいて進めている。

質問 児童遊園機能のあり方に関する市民懇談会を設置する前に、滝山・けやき児童遊園を突然、指定管理者に運営を委ねることを決定したのは問題ではないか。

市長 同懇談会には児童遊園の配置構想等を議論していただきたいと考える。

民主党

公約を守り、イオン誘致の見直しを篠原議員

質問 学校教育について、①早急に特別支援学級（固定学級）設置校の増設を求めるが、見直しは、②一市は第五小の移転用地に充てる替えに伴う余剰地取得を検討しているが、関係法令等に照らし協議することになる。

市長 6月に設置する市立児童遊園機能のあり方に関する市民懇談会が報告を受けて、同児童遊園の方向性を示している。

市長 6月に設置する市立児童遊園機能のあり方に関する市民懇談会が報告を受けて、同児童遊園の方向性を示している。

誘致の見直しを篠原議員

質問 学校教育について、①早急に特別支援学級（固定学級）設置校の増設を求めるが、見直しは、②一市は第五小の移転用地に充てる替えに伴う余剰地取得を検討しているが、関係法令等に照らし協議することになる。

市長 6月に設置する市立児童遊園機能のあり方に関する市民懇談会が報告を受けて、同児童遊園の方向性を示している。

市長 6月に設置する市立児童遊園機能のあり方に関する市民懇談会が報告を受けて、同児童遊園の方向性を示している。

公約を守り、イオン誘致の見直しを篠原議員

質問 学校教育について、①早急に特別支援学級（固定学級）設置校の増設を求めるが、見直しは、②一市は第五小の移転用地に充てる替えに伴う余剰地取得を検討しているが、関係法令等に照らし協議することになる。

市長 6月に設置する市立児童遊園機能のあり方に関する市民懇談会が報告を受けて、同児童遊園の方向性を示している。

市長 6月に設置する市立児童遊園機能のあり方に関する市民懇談会が報告を受けて、同児童遊園の方向性を示している。

誘致の見直しを篠原議員

質問 学校教育について、①早急に特別支援学級（固定学級）設置校の増設を求めるが、見直しは、②一市は第五小の移転用地に充てる替えに伴う余剰地取得を検討しているが、関係法令等に照らし協議することになる。

市長 6月に設置する市立児童遊園機能のあり方に関する市民懇談会が報告を受けて、同児童遊園の方向性を示している。

市長 6月に設置する市立児童遊園機能のあり方に関する市民懇談会が報告を受けて、同児童遊園の方向性を示している。

公明党

市民サービス財源は行革で生み出せ!

阿部議員

質問 市長の下で本年3月に策定された次世代教育成長年度計画(後期)では、26年度までに①園の民営化を目標とし、②園の既に開園している。今後、同計画の内容に沿って進めていきたいと考える。

市長 園の民営化による急な返還や代替地確保等の課題がある。③建設費・維持管理面をはじめ、さまざまな検討をし、結論を出したい。

質問 男女平等推進センターの利用状況と活用策は、

答弁 男女共同参画部会形成の促進を図るための施設だが、現状は6割の市民が知らないほど認知度が低い。施設有効活用のため一般に貸し出ししており、同センター事業等の周知はしながら、利用拡大につながるよう努力していく。

民主党

保育制度の変化に積極的対応を梶井議員

質問 政府は幼保をこども園として、所管・財源も園として、

市長 6月に設置する市立児童遊園機能のあり方に関する市民懇談会が報告を受けて、同児童遊園の方向性を示している。

市長 6月に設置する市立児童遊園機能のあり方に関する市民懇談会が報告を受けて、同児童遊園の方向性を示している。

民主党

重大な公約違反は民意を問え!

津田議員

質問 イオン誘導に関し、6月5日実施の南沢五丁目地区計画区域内の地権者に対する説明会の結果は、

市長 6月3日の本会議初日の市長報告の内容について説明し、地区計画を見直し、もつと度最初からやり直すのが根本ではないか。この指摘を多数いただいた。同区域内住民は、報告には同意できないとの意見があったと認識している。

質問 東京都への消防事務委託に関し、市長は議員当時消防力が低下すると発言しているが、①委託後の消防力については考えは、②消防出張所の廃止に伴う現状の認識は、

市長 ①議員の立場として、出張所の廃止はポンプ車の減少を市議会等の場で指摘したのは事実である。しか

民主党

公約違反した馬場市長は再選挙

質問 馬場市長は、野崎前市長のイオン誘導政策をそのまま踏襲するのかが、

市長 地区計画は現行通りなので、踏襲せざるを得ないという判断をした。

質問 イオン反対を掲げて当選した馬場市長が、イオンを進めるのであれば、もう一度市長選挙を行うって民意を問え。

市長 地区計画の見直しについて期待に応えられなかったことはおぼろげながら、地域住民の不安を取り除くのが私の責務だと考える。

質問 23年度予算で財源不足になったとき、職員本給カットに踏み切る考えは、

市長 給料は労働の対価であり、生活給である。管理職のなり手がいない中、本給をカットする考えは持ち合わせていない。

質問 職員モチベーションよ、市民の納税モチベーションを考えると、

市長 職員モチベーションを上げるには、給与を上げるよりも、働きやすさを確保することが重要だと考える。

公約違反した馬場市長は再選挙

質問 馬場市長は、野崎前市長のイオン誘導政策をそのまま踏襲するのかが、

市長 地区計画は現行通りなので、踏襲せざるを得ないという判断をした。

質問 イオン反対を掲げて当選した馬場市長が、イオンを進めるのであれば、もう一度市長選挙を行うって民意を問え。

市長 地区計画の見直しについて期待に応えられなかったことはおぼろげながら、地域住民の不安を取り除くのが私の責務だと考える。

質問 23年度予算で財源不足になったとき、職員本給カットに踏み切る考えは、

市長 給料は労働の対価であり、生活給である。管理職のなり手がいない中、本給をカットする考えは持ち合わせていない。

質問 職員モチベーションよ、市民の納税モチベーションを考えると、

市長 職員モチベーションを上げるには、給与を上げるよりも、働きやすさを確保することが重要だと考える。

公約違反した馬場市長は再選挙

質問 馬場市長は、野崎前市長のイオン誘導政策をそのまま踏襲するのかが、

市長 地区計画は現行通りなので、踏襲せざるを得ないという判断をした。

質問 イオン反対を掲げて当選した馬場市長が、イオンを進めるのであれば、もう一度市長選挙を行うって民意を問え。

市長 地区計画の見直しについて期待に応えられなかったことはおぼろげながら、地域住民の不安を取り除くのが私の責務だと考える。

質問 23年度予算で財源不足になったとき、職員本給カットに踏み切る考えは、

市長 給料は労働の対価であり、生活給である。管理職のなり手がいない中、本給をカットする考えは持ち合わせていない。

質問 職員モチベーションよ、市民の納税モチベーションを考えると、

市長 職員モチベーションを上げるには、給与を上げるよりも、働きやすさを確保することが重要だと考える。

公約違反した馬場市長は再選挙

質問 馬場市長は、野崎前市長のイオン誘導政策をそのまま踏襲するのかが、

市長 地区計画は現行通りなので、踏襲せざるを得ないという判断をした。

質問 イオン反対を掲げて当選した馬場市長が、イオンを進めるのであれば、もう一度市長選挙を行うって民意を問え。

市長 地区計画の見直しについて期待に応えられなかったことはおぼろげながら、地域住民の不安を取り除くのが私の責務だと考える。

質問 23年度予算で財源不足になったとき、職員本給カットに踏み切る考えは、

市長 給料は労働の対価であり、生活給である。管理職のなり手がいない中、本給をカットする考えは持ち合わせていない。

質問 職員モチベーションよ、市民の納税モチベーションを考えると、

市長 職員モチベーションを上げるには、給与を上げるよりも、働きやすさを確保することが重要だと考える。



NBCテロ対策訓練③ 除染作業に当たる警視庁公安機動捜査隊員

行政は適格でスピーディーな対応を!

甲斐議員

質問 イオンSCの誘導に関し、地域貢献施設機能の協議が調った段階で都市計画法第17条の申請は、

市長 協議が調った段階で都市計画法第17条の申請は、

市長 協議が調った段階で都市計画法第17条の申請は、

歳入増のために市民を巻き込むな!

沢田議員

質問 市長が施政方針で掲げた7つの道標に関し、①上の原のUR建て替えに伴う余剰地への新たな企業誘導の進捗状況は、②使用料・手数料の見直しは、歳入増が見込まれる今年度から行うべきと考えるが、③補助金・負担金の再検証は、交付団体への削減等理由の説明も含め、1年間かけてすべて精査する考えは、

答弁 ①現在、第2期エリアに関して、誘導に向けた情報発信の手法等については協議をURと重ねている。

質問 URの建て替えに伴う余剰地の活用として、新たな企業誘導等の考えは、

市長 進出企業に対する優遇措置等の弾力的な対応が必要であり、進出に向けての準備が速やかにできるかがポイントと考え、庁内連絡

政策が法的侵害をしていないか!

上田議員

質問 イオン問題に関し、地区計画の見直しができるのは、市長の公約違反「地域貢献施設機能」を考慮しているのか、「見直し」というのは、見直しであるというのはいずれも事実である。政治責任を取って辞任する覚悟はあるか。

市長 地区計画の見直し等は、なし得ない判断だが、市長として地域の方々の生活環境への不安を少しでも取り除く義務と責任があると考えており、職責をしっかりと果たしていきたい。

質問 中学校給食食材選定に関し、議員当時の市長が指定業者を選定委員長入札の状況を踏まえて、特定基準公表を怠ったのは、特定業者への利益誘導につながる危険な行動ではないか。

市長 入札の選定基準・選定経過等明らかであり、特定業者への利益誘導は、政治責任を取らなければならない。市長の責任として予算を組まなければならぬ。この決意は変わりはない。